

産業技術総合研究所 平成 27 年度 研究評価委員会（生命工学領域）
議事要旨

1. 日時：平成 28 年 3 月 1 日（火）10:30～17:30

2. 場所：産業技術総合研究所 臨海副都心センター 別館 多目的室

3. 議事

- (1) 開会挨拶
- (2) 委員紹介・資料説明
- (3) 領域による説明（質疑含む）（議事進行：長棟 輝行 評価委員長）
- (4) 総合討論・評価委員討議・講評（議事進行：長棟 輝行 評価委員長）
- (5) 閉会挨拶

4. 議事概要

(1) 生命工学領域の説明と質疑応答

資料 4～6 に基づき、生命工学領域の 1. 領域の概要 (1) 領域全体の概要・戦略、(2) 研究開発の概要、2. 「橋渡し」のための研究開発 (1) 「橋渡し」につながる基礎研究(目的基礎研究)、(2) 「橋渡し」研究前期における研究開発、(3) 「橋渡し」研究後期における研究開発、及び 3. 「橋渡し」のための関連業務について説明が行われ、それぞれについて評価委員による質疑応答が行われた。1. (1) では産総研のミッションとの関係、「橋渡し」における応用研究と基礎研究について質疑が行われた。1. (2) では領域のテーマ設定、人員構成、ダイバーシティ等について質疑が行われた。2. (1) では基礎研究におけるテーマ設定、知財のあり方等について質疑が行われた。2. (2) ではテーマのステージアップ等について質疑が行われた。2. (3) では産総研ベンチャー、「橋渡し」だけではなく基礎研究の重要性等について質疑が行われた。3. では国際連携、広報のあり方等について質疑が行われた。

(2) 総合討論

海外研究機関との連携など研究マネジメントを含めた生命工学領域の研究活動全般について総合討論が行われた。

(3) 評価委員討議

今回の評価に関して、評価委員による討議がなされた。

(4) 講評

評価委員長はじめ評価委員より生命工学領域に対する講評が行われた。

5. 評価委員（敬称略、順不同）

長棟 輝行 東京大学大学院 工学系研究科 化学生命工学専攻 教授（評価委員長）
伊藤 隆司 九州大学 大学院医学研究院 医化学分野 教授
尾道 一哉 味の素株式会社 常務執行役員／研究開発企画部長
唐木 幸子 オリンパス株式会社 研究開発センター 研究開発統括室 理事／
研究統括
木野 邦器 早稲田大学 理工学術院 先進理工学部 応用化学科 教授

6. 配布資料

資料 1：議事次第

資料 2：出席予定者

資料 3：座席表

資料 4：評価資料（その 1）主要な経年データ

資料 5：評価資料（その 2）主な業務実績等

資料 6：評価資料（その 3）説明資料

別添資料 1：平成 27 年度計画（抜粋）

別添資料 2：評価項目及び評価方法

別添資料 3：産総研評価情報システム利用ガイド（評価委員のみ）

別添資料 4：評価コメント記入用紙（評価委員のみ）